



平成29年2月22日  
京都市産業観光局  
(観光 MICE 推進室)  
公益財団法人京都文化交流  
コンベンションビューロー  
(国際観光コンベンション部)

## 世界有数の米経済誌「Forbes (フォーブス)」の 2017年版「世界で最もロマンチックな20都市」に選ばれました！！

この度、米国に本社を持つ世界有数の経済誌「Forbes (フォーブス)」において、京都が2017年版「世界で最もロマンチックな20都市」に選出されましたので、お知らせします。

同誌は、富裕層経営者を主な読者層とし、世界37カ国に約800万人の読者を有する経済誌です。

選出された21都市の選定基準は、「旅行」「グルメ」「婚活・恋愛」の各分野に関する4つの世界的な媒体のうち2媒体以上が「ロマンチックな都市」として、複数回に渡って紹介した都市とされており、京都市は3つの媒体で複数回に渡って紹介されたため選出されたものです。

### 1 Forbes2017年版「世界で最もロマンチックな20都市」

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| ・パリ(フランス):4         | ・モントリオール(カナダ):2   |
| ・ブリュージュ(ベルギー):4     | ・エディンバラ(イギリス):2   |
| ・ <b>京都(日本):3</b>   | ・メルボルン(オーストラリア):2 |
| ・チャールストン(アメリカ):3    | ・ブダペスト(ハンガリー):2   |
| ・プラハ(チェコ):3         | ・ニューヨーク(アメリカ):2   |
| ・ジャイプール(インド):3      | ・ドゥブロブニク(クロアチア):2 |
| ・フィレンツェ(イタリア):3     | ・サンセバスチャン(スペイン):2 |
| ・ブエノスアイレス(アルゼンチン):3 | ・ベネチア(イタリア):2     |
| ・マラケシュ(モロッコ):2      | ・サンフランシスコ(アメリカ):2 |
| ・リスボン(ポルトガル):2      | ・ローマ(イタリア):2      |
| ・シドニー(オーストラリア):2    |                   |

※数字は、各都市を複数回紹介した媒体の数

### 2 選出基準

「旅行」「グルメ」「婚活・恋愛」の各分野に関する4つの媒体(※)において、「ロマンチックな都市」として2つ以上の媒体から複数回に渡って紹介された都市。

※選出基準として活用された4媒体

- ・「トラベル・アンド・レジャー(Travel+Leisure)」:旅行雑誌
- ・「フロマーズ(Frommer's)」:旅行ガイド
- ・「フード&ワイン(Food and Wine)」:グルメ雑誌
- ・「We Love Dates.com」:婚活・恋愛相談サイト

\*1, 2の出典:『フォーブス ジャパン』ニュースサイト

(参 考)

## 海外有力誌における京都の評価について

### (1) Travel + Leisure (トラベル・アンド・レジャー) 誌

100万部近い売り上げを誇る富裕層向け月刊旅行誌。同誌の、世界の人気都市を決める読者投票「ワールドベストシティ」ランキングで、京都は2014年、2015年と2年連続で1位となった。更に、2016年も6位に選ばれ、5年連続ベスト10にランクインしている。

### (2) Condé Nast Traveler (コンデ・ナスト・トラベラー) 誌

高所得の読者層をターゲットに月刊80万部を発行する旅行雑誌。同誌の、世界で最も魅力的な都市を決める読者投票「The Best Cities in the World」において、2016年、京都が2位にランクインした。2015年に初めて世界のトップ10入りし(9位)、昨年、過去最高の順位となった。

### (3) Wanderlust (ワンダーラスト) 誌

従来型のビーチリゾート休暇に飽き足らない、冒険型・文化体験型旅行を好む層をターゲットに、9万部を発行する月刊旅行専門誌。同誌が行う顧客満足度に基づく読者投票において、京都は2017年の「ベストシティ」部門で1位に選出された。同ランキングで京都は、過去8年間で7度のベスト10入りを果たしている。